

千葉県・養老溪谷

記録 MS

期 日：12月1日（木） 雨のち曇り・ガスっていて見通しなし

- コース：①大多喜城 9：00→9：50
②栗又の滝 10：18→10：45
③大福山展望台 11：25→11：48
④梅ヶ瀬溪谷 11：58→12：55

参加者：L MT、MK、HS、CO、SA、KN、YN、YY、FI、SS

報 告：千葉県の紅葉の名勝、養老溪谷を目指す、が、雨。前日からの天気予報とにらめっこ、11時頃までの雨の予報に、雨やどりコースの大多喜城を加える。

①宿を8：35出発、それなりの雨脚の中、大多喜城（千葉県立中央博物館、大多喜城分館）へ向かう。



65才以上は入館料無料！・山行計画書の生年月日が証明になり、無事無料で拝観。誰かがつぶやく、『初めて山行計画書が役立ったね！』・・・・・・・・

刀や鎧や庶民の暮らしの用具や調度品、色々な展示物を観、4階から東西南北を見渡せるが、程よくガスっていて、じっくり眺める気もせず。一階で、兜・陣羽織を着て記念撮影が出来、皆かっこよい武者姿を（兜であまり顔が見えず、いい具合に老若男女の判別も不能?!）、パチリ。





博物館見学後、正面入り口で記念撮影

②養老溪谷の景勝地、栗又の滝へ。

雨脚の変化なし。足元に最大の注意を払い、滝へ下る。平日・雨にも関わらず、それなりの観光客で賑わっている。100mにわたる、滑り台のような緩やかな岩肌を流れおちる滝、紅葉に彩られて、と言いたいところだが、ん…………、増水で道が途切れ、早々に引き返す。





滝見苑から溪谷を眺める



③大福山は、徒歩はパスし、車で登山。駐車場で、『歩いて行っても何も見えないよ』と、声が掛るが、一応山の会だから。少し歩くと、大福山展望台（山頂ではないようです）鉄製の展望台に滑らないよう気を配り登る、やっと雨はあがったが、やはりガスで、何も見えない。トホホ・・・。



展望台にあがるが視界ゼロ

④車で山を下り、梅ヶ瀬溪谷へ。



数年前にわらびの山行でこの溪谷を大福山から歩いてきたと誰かが言っていた。



溪谷沿いの道をそぞろ歩く。紅葉は見事とは言い難く、くもり空のもと、やっと1時間ほど歩く。



YYさんがYNさんの指示に従い
渡渉を試みるが、途中で引き返す



紅葉見ごろの11月下旬から12月初旬に合わせたの山行であったが、11/23の雪の影響・くもり空の為か、期待したほどの絶景を見ることが出来なかった。

収穫が一つ、歩きながら教わりました。

1・10・100・1000・10000の元気で長生きのコツ。

- ①1日、一善
- ②10人の方と、お話をする
- ③100文字を書く
- ④1000文字を読む
- ⑤10000歩、歩く　　だそうです。

ちなみに、12月1日の成果は、

①未達成・②達成（一応、私たち10人だったから?!）・③未達成・④未達成⑤達成！！
でした。